

各社が誇る、現場で活躍する社員



す。工事中は現場で作業
上った時のやりかた。経
喜びはひとしおです。経
験を積むたびに、プロ
して現場に携わる自覚
誇りが湧いてきます。

■プロとはかわる
入社して12年目を迎え
た場所に出発の携わっ
たまうが自分上がつい
だでなく、周辺住民の
方の理解を得ることも求

■多岐にわたる仕事
土木工学科出身の松

くらしを支える現場で

安部日鋼工業
九州支店 工事部工事課 主任

松尾 裕太さん

就職活動の際「現場」に。今でも、入社し初めに使った現場は近く鋼工業という会社は研究室の教授を紹介してもらったのですが、技術力が高くて多くの施工実績を有している点に魅力を感じました。就職してから施工管理現場の指揮監督だけでなく、スケジュール・予算・安全・原価・品質・工程など業務の幅が広く広いものだと知りました。事務作業は想定していなかったのですが、少し戸惑いましたが、初めはわからないことを先輩から教えてもらい、徐々に現場を任せてもらえるようになりまして、

現在は福岡県で、設計施工一体型の配水池建造工事に携わっています。工期は平成31年から5年と長期ですが、配水池建設だけでなく周辺の道路や擁壁まで全て施工を行うものです。設計問合わせと発注者との打ち合わせに参加する機会もあり、現場とお客さまの要望のすり合わせに難しさを感じています。配水池は今年度完成予定ですが、これから既設配水池の解体などこれまでも経験

したことがない作業領域にも関わっていました。より一層各方面のコミュニケーションを心がけて、現場の責任者として安全に竣工できよう努めています。

■成長を支える
安部日鋼工業を一言で表すといひ会社です
「い」とは社名の抽象ですが、私は社保の保有する配水池などインフラを支える土木構物の施工ノウハウと技術力、馴れ込みやすき職場環境に「良き」を感じます。土木系ではない私から、土木に関する知識を持た

管理の現場で活躍しています。もちろん本人の努力次第のところもありま

すが、成長したいと望む人を支える環境が当社に



当たり前を守る仕事



ヴェオリア・ジエネッツ
官需水CS／管網管理事業本部

門脇 由子さん

私の担当業務です。
まず、水道はあつた

■地域に根差した仕事
私は高校卒業後に新卒で入社し、今年で5年目にあたります。当時通っていた高校で求人募集を見て当社の存在を知り、事務の仕事を目指していたこと、地域に貢献したいという思いがあったため応募を決意し、現在に至ります。

■「伝わる」対応を
窓口業務ではお客さまと直接やりとりをする事が多くありますが、特に顔の見えない電話応対では難しいと感じる場面もあります。しかし、お客さまにもさまざまな事情がありますので、こちらの状況を伝えるよりも先

たり前だと思われるが、その説明の仕方にも主観が必要ですが、普段から意識している姿勢や思考が伝わったと思える瞬間でした。

■自分の成長を実感



私が働いている高知市上水道局料金お客さまセンターは、受付や検針・料料計算や未収金整理といった力スタマーサービス全般の業務を、当社が高知市上水道局から、高知市上水道局からの委託を受ける形で運営を行っています。受付業務に、常に心がけています。

はさまざるものがあり
また、その中でも、窓
口業務や転居等に伴う開
閉業務など、お客さま
から受けるお問い合わせ
の最初の窓口となるのが
この「はさまる」です。



水を仕事にする魅力、やりがい

NJS
東京総合事務所 BIM推進室 主任

戸川直希さん

●現場の声を第一に
今年で入社が6年目
になります。入社後は
在所属しているB1M
進室の前身の構造設
に配属され、上下水
施設が地震の揺れに耐
えられるかなどをシミュ
も交えて勤務しています
が、自治体の現場に出張
する機会も多くあります
。シミュレーションは、
画面上で行えますが、現
場が何に困っているのか
、何を求めているのか
を拾い上げなくては良い
設計はできません。

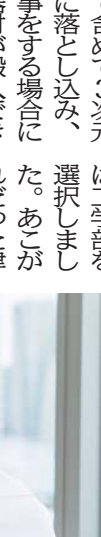
も防災訓練が人々の
行動に及ぼす効果の
といったソフト対策
。押しつけたら、
修土課程の間に就
動に臨むことを決め
、ネオンや公務員、
ルタンといった土
分野に関連した企業

「シヨンする構造解析を担当してきました。今BIM推進室では、構造物に加えて、建築物から理料が好きで、大学でもと子ども頃から、**■仕事通じ理解が深化**りました。」

「**JSに入社すること**初めて配属されたんです。広く探して縁あって

内部まで含めて、**次元**は工学部ではモデルに落してしまひ、実際に工事をする場合、大きな資器材が搬入できないか、配管と設備が干渉しないか、建設した構物の内部が維持管理しやすいものとなっていることを確認するつもりです。

当時は構造



年間を通して3、4件の現場を担当していただきます。コロナ禍を契機にともあり、研究テーマ



求めているものを拾い上げる

体日は趣味のカメラを担いでいろんなところに行きます。でももとと大学の研究室で撮影係をしていたのですが、撮った写真が使い物にならないと指摘されてから、いつかちゃんと見返してやろうと密かに腕を磨いていたら、いつの間にか趣味になっていました。仕事で3Dスキャナーを使う時に、カメラのスキルが生かされています。

地域の数だけアンサーがある。

Answers for Community

水が合う。そんな言葉があるように、「水」はコミュニティの象徴。
水と向き合うわたしたちFUSOもまた、コミュニティと向き合いたい。
そう考えます。まずは地域に馴染むこと。
そこで見てくる課題に、プロとしてのアンサーを。
ひとつひとつの地域を測しながら、世界をよりよい場所へ。
わたしたちのアンサーに、終わりはありません。

水をつくる、いかす、考える。



株式会社フソウ 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目3番1号 03-6880-2110 www.fuso-inc.co.jp